

2011 年度日本木材学会中部支部大会(静岡)の実施概要

2011 年度の中部支部大会は、研究・技術発表会が 2011 年 10 月 27 日（木）に静岡市葵区の静岡市産学交流センター（B-nest）において、特別講演・見学会が 28 日（金）に国宝久能山東照宮において開催されました。

初日の 27 日は、12 時から評議員会が開催され、中部支部の現状、2011 年度中部支部総会（2012 年 3 月北海道大学で開催の木材学会大会初日昼休みに開催予定）、2012 年度支部大会開催（三重）の計画について説明があり、承認されました。また、支部長より、優秀発表者の表彰制度について提案があり、検討の結果、継続審議となりました。

研究・技術発表は、午後 1 時から 26 件の口頭発表が 13 件ずつ 2 会場に分かれて行われ、午後 16 時 30 分から 21 件の展示発表が行われました。当日の発表会参加者は、94 名（一般 63 名、学生 31 名）で、発表件数、参加者数ともに大盛況の大会となりました。

発表会終了後、会場をクーポール会館に移し、38 名の参加（一般 31 名、学生 7 名）をいただき、懇親会が和やかに催されました。その中で、今回支部長の提案で試行的に選ばれた優秀発表者（口頭発表 2 件、展示発表 2 件）が発表され、表彰状と記念品の授与が行われました。

2 日目の 28 日は、39 名（一般 23 名、学生 16 名）の参加をいただき、午前 9 時よりバスで日本平へ移動し、ロープウェイにて久能山東照宮を訪れました。先ず社務所会議室において、権宮司の姫岡恭彦氏より「国宝久能山について」と題した特別講演が行われ、引続き国宝久能山東照宮並びに博物館の説明を受けながら、普段一般公開されていない部分も含め、貴重な見学会を体験することができました。その後、徒歩で久能山を下山し、バスにて静岡駅に向かい、午後 1 時頃無事解散となりました。

なお、2012 年度支部大会は三重大学が担当されて、伊勢にて開催される予定です。



展示発表会場の様子



国宝久能山東照宮見学会の様子